コンクリート舗装技術研修会

共　催　全国生コンクリート工業組合連合会

全国生コンクリート工業組合連合会 東北地区本部

秋田県生コンクリート工業組合

後　援　国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所

（一社）セメント協会

　全国生コンクリート工業組合連合会では、業界の構造改革事業における生コンクリートの需要拡大を目的とした活動の一つとしてコンクリート舗装の普及を掲げております。

　コンクリート舗装は１９６０年には３０％程度を占めておりましたが、現在は５％程度に減少し、道路舗装はアスファルト舗装との認識が広く定着している現状であります。コンクリート舗装はアスファルト舗装に比べて高耐久・長寿命であるため、低ライフサイクルコストであることが立証されております。

　国土交通省では、道路舗装の長寿命化を図り、維持管理費用を縮減するための取り組みとして平成２４年度から「コンクリート舗装の積極的活用」を推進することとなり、平成２４年度及び平成２５年度の道路関係概算要求において、コンクリート舗装の適材適所での更なる活用の推進が掲げられました。しかしながら、コンクリート舗装への理解がまだ浅く、認知度が低く浸透されていない状況にあります。

　このようなことから、当工業組合ではコンクリート舗装を理解していただくことを目的に本研修会を開催することと致しました。

　本研修会がコンクリート舗装に対する有効性の理解を深め、今後の道路舗装の計画、設計、施工、補修の業務に活用されることを期待しております。この機会に是非ともご参加いただきますようご案内申し上げます。

１.日時　　令和 ２ 年 ９ 月 ３ 日（木） １３時 ～ １６時

２.場所　　秋田キャッスルホテル　４階　放光の間

秋田市中通１丁目３番５号（TEL 018－834－1141）

３.参加費　　無 料

４.定員　　７０名（定員になり次第締め切らせていただきます）

５.講演

13：00 ～　　開 会 挨 拶

13：10 ～　　国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所

所 長　吉沢 　仁　様

演 題　「今後の県内のコンクリート舗装について」

13：55 ～　　秋田大学 大学院 理工学研究科

教 授　徳重 英信　様

演 題　「コンクリート舗装の耐久性について」

14：35 ～　　休 憩

14：45 ～　　検 討 会

事前の質疑事項への回答等

15：45 ～　　閉 会 挨 拶

６.申し込み先

秋田県生コンクリート工業組合（ 担当：大 山 ）

〒011－0904　秋田市寺内蛭根１丁目１５－１８

TEL 018－824－5540　FAX 018－823－8339

Mail katuhosaka@zennama.or.jp

７.申し込み締め切り

令和 ２ 年 ８ 月１１日（火）　定員になり次第、締め切らせていただきます。

８.質問事項収集へのご協力お願い

コンクリート舗装に対し、疑問に思っていること、課題と感じていることなどがございましたら、別紙の質問事項記載用紙に記入の上、令和２年８月１１日（火）

までメール及びＦＡＸにて送信願います。当日（９月３日）検討会で質疑応答の時間を予定しております。

９.参加申込書　　別 紙

※ 発熱、咳、全身倦怠感等いずれかの症状がある、あるいは、検温し体温が37.5℃以上ある場合は出席をご辞退願います。出席される方はマスクの着用をお願いいたします。